

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」

# エコミュージアムルームだより 第57号

## 「朝日町エコミュージアムかるた大会」を開催します!!

かるたで遊びながら町のことを知ってもらう機会になればいいと思います、今年度も「朝日町エコミュージアムかるた大会」を開催します。(※詳しい案内は各小学校に配布します。)

素敵な賞品や参加賞もありますので、みなさんぜひ参加してください!当日、ご家族の応援なども大歓迎です!



朝日町エコミュージアムかるた大会  
(令和7年2月11日開催)

◆日 時 令和8年2月11日(水・祝日/建国記念の日)  
9:30~12:00(受付 9:00~)

◆場 所 朝日町エコミュージアムコアセンター  
「創遊館」2F和室1・2

◆対 象 町内の小学生(1~6年生)

◆参加料 無料

◆申込締切 令和8年1月30日(金)

(※申込書は担任の先生に出してください。提出期限が過ぎた場合は、2月8日(日)までエコルームに直接お申込みください。)

◆主 催 NPO法人朝日町エコミュージアム協会

◆後 援 朝日町

◆協 賛 町内事業所

■問合せ先 朝日町エコミュージアムルーム(月・木休み 9時~17時)

TEL・FAX 0237-67-2821

E-mail eco@town.asahi.yamagata.jp

募集要項

## 「あさひ星空観察講座」を開催しました!

昨年度に引き続き、小学生を対象とした「あさひ星空観察講座を」春から秋にかけて全4回開催しました。

屋外では「中秋の名月」に大きな望遠鏡で月を観察しました。また、今年は天候に恵まれず屋内での講座が多かったのですが、映像を見ながら講師の先生方の説明にみなさん熱心に耳を傾けていました。

来年度も魅力的な講座を開催予定ですのでぜひご参加ください!



## NEW 「朝日町エコミュージアムガイドマップ」をリニューアルしました!

この度、7年ぶりに「朝日町エコミュージアムガイドマップ」をリニューアル致しました。

在庫数も少なくなり、情報も古くなっていたことから、協会会員の皆さんと内容についての検討を重ね更新しました。

町内を巡るお供に新しいガイドマップをご活用いただけましたら幸いです!

※ガイドマップはエコルームで配布しています。



朝日町エコミュージアム協会が「山形どまんなか探訪スタンプラリー(山形どまんなか探訪コース)のスタンプスポットに指定されています。

これは西村山の5市町を巡るスタンプラリーで、集めたスタンプ数で特産品やグッズが当たる抽選に応募できるものです。

エココーナーにチラシと二次元コードを設置しておりますので是非お立ち寄りください。

期間 令和7年11月22日(土)~令和8年1月25日(日)

※詳しくは設置のチラシをご覧ください。

## 朝日町エコミュージアム

### サテライト散策

#### ◆金毘羅神社（前田沢）

【所在地】 宮宿前田沢地内、朝日中学校の東側、通称金毘羅山の中腹にある。



神社にある縁起札によると「祖先今井兼伸此社文化三年（一八〇六）建設スベキノ所、故アツテ延期ス。然ルニ当明治三十七年（一九〇四）曾孫子兼康六拾ノ長令ヲ賀シ、父祖ノ志ヲ継ギ是ヲ建設ス」とあり、前田沢村の名主を務め、青芋・生糸の在方荷主となり、商人地主へと発展した今井五郎八家が建立したことが分かる。

社殿の東側には、兼伸が文化三年に祀った金毘羅様と秋葉山神社の祠があり、水上交通の安全を祈る金毘羅大権現と火防鎮護の秋葉山権現を勧請したものである。

かつては、旧四月十日に祭典が行われ、出店も出て参拝者も多く盛大であったとされる。

#### ◆東永寺（新宿）

【所在地】 新宿地内、新宿公民館の南にある。



天文年中（一五三二）一五五五）楯山の陰倉沢の地に開創されたと伝わり、寛永年間（一六二四）一六四五）の初め頃に湯殿山の正別当大日寺宥日上人が、鎮護国家の祈願所として一字を建立、寛永の終わりごろ現在地に移建されたところ。現在は地蔵堂と山門が残っており、庫裡はなくなっている。

元禄十七年（一七〇四）再建、大正六年（一九一七）増築されたとされる地蔵堂の奥には、弘法大師作と伝わるご本尊の地蔵菩薩が祀られ、それは秘仏になっており、前仏として地蔵尊があり、脇士として千手観音、三十三観音及び弘法大師像が安置されている。



#### ◆新宅今井家（前田沢） すんたく

【所在地】 国道287号線の前田沢交差点から東に入り、すぐの所にある。



前田沢の新宅今井家は、明治二十四年（一八九一）に国道西側にあった今井五郎八家が新宅（分家）として建てたものです。今井家は江戸時代に前田沢の名主を務めながら青芋の買次問屋を営み、明治に入り生糸商人として利益を上げ、地主としても発展しました。

その時期に建てられたということで豪壮な屋敷で、庭の樹木も吟味されており、四季折々のたまたまが素晴らしいものです。かつてこの辺りは地区の人から「宿（しゆく）」と呼ばれていたことから、新宅今井家の屋号「丸五星」から「星」をいただいた「星の会」が「宿のやかた」と命名し、現在は「新宅今井家」と改称して古民家の活用を図っています。

※朝日町エコミュージアムサテライト散策で訪れた場所を紹介しています。